『角の大きさ学習器』



　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【対象学年】　３年生

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【教材・教具のねらい】

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　角の概念、角の大きさの感覚を視

覚的に捉えさせる。また、鋭角と鈍

角の境界に直角があることを理解

させる。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【使った材料】

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・カラーボード　３枚

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（白２枚、水色１枚）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・カラーペン　２色

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・ボンド

ポイント！

　一つの点から伸びた線と線の間の開き具合が角であることから、点と2本の線を強調する。

【使い方】

①「これは、鋭角ですか？直角ですか？それとも

鈍角ですか？」と児童に繰り返し問い、視覚

　　的にその違いを捉えさせる。

②「これは何度でしょう？」と児童に繰り返し問い、

　　角の大きさの感覚を数値と照らし合わせて捉え

　　させる。慣れてきたら、角の数値を隠して問い、

　　児童に予想させる。

③「○○度を作りましょう。」と児童に繰り返し出題

　　し、角の大きさの感覚を数値と照らし合わせて

　　捉えさせる。慣れてきたら、角の数値を隠して

　　出題し、児童に角を作らせる。

④色々なものの角度を予想させ、「角の大きさ学習器」

　　に当てはめて確かめる。はじめは直角（90度）

　　のものから出題するとよい。



